令和3年4月18日執行

日野市議会議員補欠選挙選挙公報

（選挙すべき議員の数3人）
日野市選挙管理委員会

3大危機

コロナ禍　財政悪化　信頼失墜

日野市は元副市長の逮捕、市役所への家宅捜索という前代未聞の不祥事。実力者への村度や事なかれ主義の風土はなかったのか。平成10年度より「財政非常事態宣言」を行うも、財政は益々悪化。市民には蛇口を締めつつ、漏水のように元副市長には税金を垂れ流し。

市長の責任は当然、市議会も再発防止に責任を持たなければなりません。

市民の信頼を取り戻し、コロナ禍で苦しむ市民に寄り添う市政を市議会から取り組ませてください。

危機に、正しく、強く、立ち向かう。

立憲民主党

遠藤 茂（えんどう しげる）

人が縁が畑が茂る
- 子ども～高齢者まで多様な学びの機会を創造し生涯学習を拡充
- 食農産業の拡充と日野ブランドの構築、農福連携ケアファームの創設

市民の暮らしを守る
- 迅速なコロナ対応、ICT等を活用した、With コロナのニューノーマル構築
- 地震・風水害における地域防災計画再構築、自主防災会の全市展開と効率化

安心な日野をつくる
- 既得権益に捕われない行政の体質改善、市政チェック機能の立て直しと強化
- 全施策の精査と財政調整基金を増やす仕組みづくり、開かれた市政への取り組み

立憲民主党
詳しい政策はこちらから→

今こそ市民目線で冷静に行政をチェックし、おかしなことはおかしい！と声をあげる誠実な強さを持った議員が必要です。
遠藤 茂さんをお願いします。
衆議院議員　大河原まさこ

遠藤 茂 プロフィール

昭和37年9月17日生(58才)寅年
ひかり幼稚園、第五小学校、第七小学校へ校区変更、第二中学校、都立神代高等学校、日本大学商学部経営学科。
会社員。立憲民主党日野市政策委員。
大坂上二丁目自治会副会長。
好きな言葉：「正しき者は強くあれ」
家族：妻・父・母・妻の母・柴犬と同居

日野市をたて直す！

森久保 なつき（もりくぼ）38才

無所属

誰も見捨てない社会をつくる！
- 違いをチカラに。多様性が大切
- がんに負けない社会をつくる
- ジェンダー平等の社会をつくる
- 高齢者スマホ教室を展開する
- 子どもの貧困対策を進める
- テレワークの受け皿を確保する
- キャッシュレスでお買い物
- 都市農業を守る（森久保は農学部）
- 自殺対策を進める
- 小水力発電など、再生エネ推進

毎日 PM 4:30 ヨジハン！
オンライン演説生中継

プロフィール
日野市高幡に生れる
私立桐蔭学園高校卒／北海道大学農学部卒
／英国レディング大学修士号取得
JR北海道の経営難による3セクター化に悩む道東地区の過疎化問題に取組む
20代 外国人労働者の就労相談を続け、
30代 非正規雇用問題に取組む
2021年（行政書士試験合格
菅原直志事務所にて政策立案に関わる

市民のそばに！ 新しい選挙
- ❶自転車遊説
- ❷演説生中継「ヨジハン」
- ❸200回演説

コロナに負けない！ 心も身体も元気な街に
- ❶ワクチン接種
- ❷PCR検査
- ❸経済・生活・学問の支え

日野市をたて直す！ 日野市の信頼を回復
- ❶副市長公募
- ❷外部監査強化
- ❸デジタル化で市民の声

推せん人
都議会議員 菅原直志　日野市長 大坪冬彦
ピアニスト 宮崎朋菜　がん患者 薮本恒治

HP アドレス

安全なワクチン接種と市民に格差なき補償を!!

ひるた 智也（ともや）36歳

自民党公認

1新型コロナ対策で市民の生活を守る
- 国、都、医師会、日野市と連携して市民が安心してワクチン接種できる環境を最優先
- 市民の家計支援、市民の暮らし支援、日野市独自の更なる補助を
- ペイペイ還元セールなど非接触型電子決済の支援強化

2パンダを日野に呼ぼう
- 子どもたちに笑顔を！多摩動物公園にパンダ誘致活動を

3暮らしやすいスマートシティHINO
- 女性副市長の登用を
- あらゆる分野でIOTや電子媒体を積極的に活用
- 市役所の不正排除、財政再建ムダ排除、パワハラ排除、利便性向上

4日野市で暮らし続ける幸せ
- 高齢者が住み慣れた地域で医療や介護、生活支援の体制拡充・サポート
- コロナ禍において孤立化しないよう交流の場として「SPORT in life 日野」事業

5輝け！“ひのっこ”
- 高度情報化社会において国が掲げるGIGAスクール構想の推進
- 市内小中学校生徒への1人一台のPC端末配布と情報教育の体制強化

6都市農業と自然環境保全
- 自然豊かな日野市の地の利を生かし次世代を担う若い農業従事者を育む
- 生産性の向上やマーケティングなど幅広いサポートに取組み新しい都市農業
- 2050年二酸化炭素排出実質0のゼロカーボンを

7「防災力」「減災力」を高める
- 災害時に市民が「00000JAPAN（ファイブゼロジャパン公衆無線LANの無料開放）」を利用できる環境整備
- TEC-FORCE(緊急災害対策支援隊)と円滑に連携を

8「SDGs未来都市」日野市
- 貧困、気候変動、エネルギー問題、ジェンダー平等まで幅広い課題について、日野市が率先して取り組み解決を

ひの One Team
ひるたを推薦

衆議院議員 小田原きよし
東京都議会議員 西野正人
日野市議会議員 古賀壮志
日野市長 おおつぼ冬彦
日野市議会議員 奥住まさひと
日野市議会議員 谷和彦
日野市議会議員 鈴木洋子

ひるた智也 略歴

昭和59年5月30日生まれ（36歳）
杉野幼稚園、中央大学附属高等学校、中央大学文学部卒
▶職歴　エンジャパン(株)にてサラリーマンを経験、厚生労働省職業能力開発局、国分寺市役所総務部にて行政マンを経験
▶地域の活動　日野市消防団第三分団第一部、日野台みこし愛好会、日野台自治会、TOKYO自民党政経塾第8期・第9期塾生
●家族／妻、長男、次男、長女　●尊敬する人物／松下幸之助　●趣味／ラグビー観戦、サッカー観戦、プロレス観戦、ガンプラ作り、家族でディズニーランドに行くこと　●モットー／「成功する秘訣は、成功するまで続けること」

クリーンな市長とともにコロナ対策、暮らし応援に全力

汚職・腐敗の一方で、市民に負担を強いる市政を変えたい。
保育士35年の経験を生かし、全力でがんばります！

日本共産党 わたなべ 三枝（みつえ）

汚職・腐敗をなくし、清潔・透明・公正な市政を
- 市政をめぐる数々の汚職疑惑の全容的な解明を行い、腐敗と利権の構造の一掃
- 徹底した「情報公開」「市民参画」で、清潔・公正・市民が主役のまちづくり

コロナ対策に全力をあげ、いのちと暮らしを守る
- コロナ禍で困窮している市民の暮らし・営業への補償・支援の充実
- 医療機関・介護施設等の減収支援、重症化リスクが高い高齢者施設等での定期的なPCR検査
- 若者・学生をはじめ低所得の方々への家賃補助
- 所得制限をなくし、18歳までの子どもの医療費の完全無料化
- ミニバス・ワゴンタクシーの増便・交通不便地域への導入をすすめ、交通ネットワークの抜本的充実
- 早急にすべての小中学校体育館へのエアコン設置、トイレの洋式化

ジェンダー平等をすすめ、ケアに手厚いまち
- パートナーシップ条例の制定！
- 暮らしの現場から、子育て、防災対策まで、ジェンダー平等の推進
- 介護・障害・保育などケア労働に従事する人の賃金を引き上げ、待遇改善
- 保育園、学童クラブの増設・充実、子ども家庭支援センターなどの職員体制の拡充

私も応援します
- 弁護士 窪田之喜
- 元市議会議員 清水とし子
- 元都議会議員 村松みえ子

プロフィール
1958年、福島県（会津）生まれ、62歳。高校生の時に母親を病気でなくし、紡績工場で働きながら短期大学に通い保育士の資格を取得。35年間、都立の障がい者施設で保育士として働く。退職後、専門家として子育て相談の活動に尽力。今回、清水とし子元市議会議員のバトンを受けて市政に挑戦することを決意。

日野市議会議員補欠選挙

投票日４月18日（日）

投票時間午前７時から午後８時まで

この選挙公報は、日野市議会議員及び市長選挙公報発行に関する条例第４条第１項の規定により候補者から提出された原稿をそのまま掲載したものです。